

「農業用機械事故対応研修」を開催

農業従事者が耕運機等の農業用機械に挟まれるなどの事故は、本市でも毎年複数件発生しています。農業用機械は、多種多様であり、その構造の特殊性から、救助事象が発生した際に、我々消防職員が現場活動を安全に行うための専門的な知識の習得が課題となっていました。

こうした課題を解決するため、農業用機械の構造や諸元等について、農機具メーカーから直接学ぶ研修会を開催することとなりました。研修を通して、事故時の安全を確保し、確実かつ迅速な救助活動を展開できるよう知識を習得し、更なる救助技術の研究と向上を図ります。

- 日時 令和2年12月9日（水） 10時～12時
- 会場 群馬トセキ販売株式会社流通センター（天川大島町116）
- 講師 群馬トセキ販売株式会社 技術スタッフ
- 受講者 前橋市消防局中央消防署員 他 約20名
- 内容 (1) 農業用機械の種類と特性について
(2) 実車を用いた車両構造の確認及び活動方法の確認
(3) 事故発生時の救助活動要領及び注意点について
- 特記事項 農業用機械の事故対応に対して、消防職員が研修を受講することは、全国的にもあまり例がなく、本市では初の取り組みです。

本件に関するお問い合わせ先

中央消防署 第一中隊高度救助隊

電話 直通 / 027-220-4522